

# 令和6年度 地域おこし協力隊アドバイザープロフィール

ふりがな	かどわき めぐみ			
氏名	門脇 恵			
所属・役職	(一社)佐賀県地域おこし協力隊ネットワーク 代表理事、サポートデスク専門相談員、合同会社NOWA共同代表			
所在地	佐賀県			
略歴	<p>平成26年9月～平成29年年8月 佐賀市富士町にて地域おこし協力隊として活動。定住。</p> <p>平成31年4月～令和4年3月 NPO法人Murarkにて県委嘱協力隊を団体にて受け入れ</p> <p>令和元年11月～現在 (一社)佐賀県地域おこし協力隊ネットワーク設立 代表理事</p> <p>令和3年4月～現在 地域おこし協力隊サポートデスク 専門相談員</p>			
地域おこし協力隊に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<p>・協力隊時代は「林業」をテーマに活動。林業従事者の拡充を狙った2泊3日の林業体験合宿の企画運営や、地元林業研究グループのサポート、情報発信、若手女性の林業グループ「林業女子会@さが」の設立など行った。テーマ外では、地域でのマルシェの企画運営、空き家対策、移住促進に関わる事業などを実施。</p>		
	これまでに関与した地域おこし協力隊に関するプロジェクト	<p>・持続可能な地域づくりを目指すNPO法人Murarkのメンバーとして、佐賀県庁委嘱の地域おこし協力隊の企画・採用・受け入れを実施。 参考: 佐賀のお山の100のしごと (<a href="https://www.sagajikan.com/saga100/">https://www.sagajikan.com/saga100/</a>)</p> <p>・令和元年に佐賀県内のOBOGと共に(一社)佐賀県地域おこし協力隊ネットワーク(通称SCN)を設立。以後、県より委託を受け、県内現役隊員向けの研修会事業・OBOGや職員も対象とした相談窓口事業・県内協力隊のPR事業などを受託。</p> <p>・令和2年より佐賀県内の自治体において、協力隊導入時のサポートを開始。延べ11自治体・17企画・20名を越える隊員着任のサポートに携わる。 参考: 佐賀な人と未来をつなぐウェブメディア「SML」(<a href="https://sml-saga.com/">https://sml-saga.com/</a>) 参考: SCN掲載記事 (<a href="https://lab.smout.jp/saga/kyoryokutai">https://lab.smout.jp/saga/kyoryokutai</a>)</p>		
助言可能な内容	<input type="radio"/>	募集企画の作成・魅力度の向上		任期終了後の支援
	<input type="radio"/>	受入体制づくり・受入の増強	<input type="radio"/>	都道府県OB・OGネットワークの推進
	<input type="radio"/>	市町村のサポート体制の強化	<input type="radio"/>	その他(詳細は以下に記載)
	<input type="radio"/>	情報発信の強化		
		「地域おこし協力隊インターン」等の活用推進		
自治体へのメッセージ	<p>「地域おこし協力隊」という言葉が広く一般の方にも知られるようになりました。たくさんの方の成功事例が聞こえてくる一方で、受け入れの難易度が高く、自治体職員の皆さんを悩ませているのも一つの事実だと感じています。</p> <p>自治体職員の皆さんの悩みや負担を少しでも解消しつつ、自治体にとっても、地域にとっても、隊員にとっても発展性や魅力がある事業にできるよう微力ながらサポートしたいと考えています。</p> <p>ちょっとしたことや基本的なことでも抱え込まずに気軽にお声掛けいただけると嬉しいです。</p>			